

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	☒ 安全・防災 ☐ 維持管理 ☐ 環境 ☐ コスト ☐ ICT ☐ 品質 (該当分類に○を付記)																				
技術名称	ヒロセシステム栈橋シリーズ G栈橋、Hi-BRIDGE工法、Hi-RoRo工法	担当部署	橋梁部																		
NETIS登録番号	120049-VR	担当者	松永																		
社名等	太洋ヒロセ株式会社	電話番号	092-283-7323																		
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 労働力減少に起因した国土交通省が目指していi-Constructionでは生産性向上で現在の生産力維持を目指している。これからの建設現場では熟練した職人も減少するなかで安全で生産性が高い商品、工法が求められてくるなか仮栈橋の需要は多く、工程での占める割合も少なくはない。仮栈橋での生産性向上も求められ要望に合った完成を目指す為工期短縮も求められてきている。 2. 技術の内容 仮栈橋で以下4点を設計・現場条件に合わせ提案し、安全性が高く、生産性向上、工期短縮、経済的な仮栈橋を実現いたします。 ・システム化(熟練不要) ・ユニット化(危険作業削減) ・PCa化(現場作業削減) ・材料・工数削減(省力化) 3. 技術の効果 工費削減、工期短縮 4. 技術の適用範囲 山岳、河川等の仮栈橋全般に適用 5. 活用実績 <table border="0"> <tr> <td>国の機関</td> <td>88件</td> <td>(九州</td> <td>11件</td> <td>、九州以外</td> <td>77件)</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>136件</td> <td>(九州</td> <td>18件</td> <td>、九州以外</td> <td>118件)</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>41件</td> <td>(九州</td> <td>9件</td> <td>、九州以外</td> <td>32件)</td> </tr> </table>			国の機関	88件	(九州	11件	、九州以外	77件)	自治体	136件	(九州	18件	、九州以外	118件)	民間	41件	(九州	9件	、九州以外	32件)
国の機関	88件	(九州	11件	、九州以外	77件)																
自治体	136件	(九州	18件	、九州以外	118件)																
民間	41件	(九州	9件	、九州以外	32件)																

6. 写真・図・表

